

学習指導略案

- 1 題材名 「いじめに気づけるクラスになろう」
- 2 ねらい NHK 教材を利用し、いじめに気づく目を養うとともに、いじめを広げないためにどのように行動すべきか考える。
- 3 準備物 タブレット（NHK for School「いじめに気づけるクラスになろう」）

4 本時の展開

時間	学習内容（予想される生徒の反応）	指導上の留意点
導入 (5分)	<p>① 「いじめに気づけるクラスになろう」 0:00～1:12 を視聴する。</p> <p>② （発問1）この事例は、いじめだと思うか？ →いじめ・いじめじゃない・わからない 挙手させる</p> <p>③ 本時のめあてを確認する</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 発問1は3択。それぞれの視点からの意見を発表させる。 ○ いじめの定義から、Aが精神的苦痛を感じていなければ、いじめではないかもしれない。しかし、この状況はいじめの構図であることを確認する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> めあて：身近なところでトラブルが起ったとき、どのように行動すればいいのか考えよう。 </div>
展開 (25分)	<p>④ 道徳ワークシート配布</p> <p>（発問2）あなたが A,B,CDE の立場だったらどのような行動をとるか、それぞれ書いてみよう。 →ワークシートに記入（5分）</p> <p>⑤ 【班】班で意見を共有する。（5分）</p> <p>⑥ ワークシートⅡを配布。 【班】A～Eができたことを考える。（3分）</p> <p>⑦ 班で意見を共有し、ワークシート2番（クラスメイトの立場で何ができるか）を考える。（5分）</p> <p>⑧ 【全体共有】（10分） A3ワークシートを黒板掲示。各班の意見を確認。</p> <p>（発問3）表を見て、気づいたことはありますか。 反応例：Aは1つしかやっていない。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ ⑥～⑧および発問3の中で、 <ol style="list-style-type: none"> 1. BCDEがAに対して一方的であり、Aが何もできなくなってしまっていること 2. 逆の選択をとればトラブルは大きくならないということに気づかせたい。

	BCDE のやったことが多すぎる。 全て逆の選択をすればよかった。など	
まとめ (15分)	⑨ 動画Ⅰ：12～最後まで（約9分）を視聴し、ワークシートの振り返りを記入する。	<ul style="list-style-type: none"> ○ 3:08 の「いじめ対策防止推進法」をしっかりと確認させる。 ○ 「A が悪意をもって DVD を傷つけたなら、A から B に対するいじめに当たるかもしれない」とした上で、「B がやったことは正当化できることではなく、集団の力を利用して、いじめという行為を選択していることが許されない。」ということに気づかせる。